

葉・茎・根のつくりと働き

水は道管を通して上へ、葉でつくられた養分は師管を通して全体へ

植物の体の中の流れ

蒸散

主に葉の気孔から
水蒸気として出る

葉

光合成で
養分をつくる

道管（青）

水・水に溶けた肥料分
根 → 茎 → 葉

師管（橙）

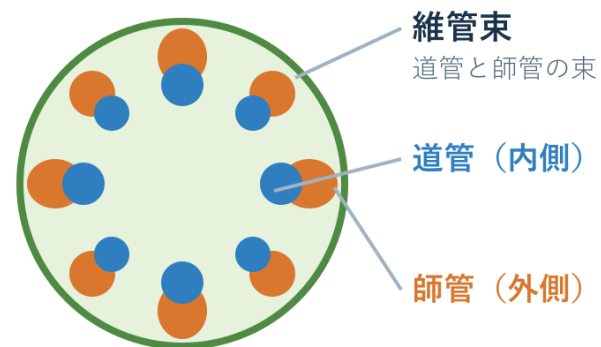
葉でつくられた養分を体全体へ

茎

根

根毛から水と
肥料分を吸収

茎の断面



双子葉類の例。維管束が輪のように並ぶ
（単子葉類では茎全体に散らばる）

葉の気孔



2つの孔辺細胞に囲まれたすきま。
水蒸気・酸素・二酸化炭素が出入りする。
多くの植物で葉の裏側に多い

根・茎・葉の維管束はつながっていて、水と養分は別々の管を通る。

模式図。管の太さ・数・位置は分かりやすくしたもので、植物の種類によって異なります。